

9 歳出決算額前年度比較（一般会計）

（単位：百万円、％）

区 分	平成28年度		平成27年度		増減額	
	(A)	構成比	(B)	構成比	(A-B)	増減率
議 会 費	1,601	0.3	1,676	0.3	△ 75	△ 4.5
総 務 費	47,910	8.1	47,800	8.1	110	0.2
民 生 費	197,116	33.5	192,217	32.8	4,899	2.5
衛 生 費	65,361	11.1	65,382	11.1	△ 21	△ 0.0
農 林 水 産 業 費	4,202	0.7	3,820	0.7	382	10.0
商 工 費	20,052	3.4	22,773	3.9	△ 2,721	△ 11.9
土 木 費	101,075	17.2	90,170	15.4	10,905	12.1
消 防 費	13,475	2.3	16,835	2.9	△ 3,360	△ 20.0
教 育 費	43,191	7.3	43,013	7.3	178	0.4
災 害 復 旧 費	1,114	0.2	6,094	1.0	△ 4,980	△ 81.7
公 債 費	75,870	12.9	78,084	13.3	△ 2,214	△ 2.8
諸 支 出 金	17,952	3.0	18,939	3.2	△ 987	△ 5.2
合 計	588,919	100.0	586,803	100.0	2,116	0.4

- ・ 民生費は、臨時福祉給付金等給付事業費の増（40億8,100万円）、障害者自立支援事業費の増（17億5,700万円）等により、2.5％（48億9,900万円）の増となった。
- ・ 商工費は、プレミアム商品券発行事業費の皆減（△11億6,100万円）、中小企業一般振興融資等預託貸付金の減（△9億9,200万円）、中央卸売市場特別会計への繰出金の減（△2億9,300万円）等により、△11.9％（△27億2,100万円）の減となった。
- ・ 土木費は、広島駅南口Bブロック・Cブロック市街地再開発事業費の増（47億1,300万円）、平成26年8月20日の豪雨災害に伴う被災地復興関連事業費の増（30億2,500万円）、広島高速5号線関連公共事業（温品二葉の里線）整備費の増（12億8,800万円）等により、12.1％（109億500万円）の増となった。
- ・ 消防費は、消防救急デジタル無線整備費の皆減（△35億4,200万円）等により、△20.0％（△33億6,000万円）の減となった。
- ・ 災害復旧費は、豪雨災害に伴う災害廃棄物処理事業費の減（△37億6,900万円）及び災害復旧事業費の減（△12億7,300万円）等により、△81.7％（△49億8,000万円）の減となった。
- ・ 公債費は、借入利率の低下による利子の減（△13億3,600万円）、元金償還金の減（△8億7,100万円）等により、△2.8％（△22億1,400万円）の減となった。